

OCTOBER SKY(遠い空の向こうに)から学ぶリーダーシップ

【目的】

OSS コンソが自律的に活動するために OSS コンソ生の中からリーダー (OSS コンソリーダーズ) を育成する。この OSS コンソリーダーズは、学校では中核的な役割を担い、将来的には科学技術分野におけるリーダーとしての活躍を期待する。このような人材を育成するため、本研修を行う。

【視聴ビデオ教材】

OCTOBER SKY(遠い空の向こうに)

監督 Joe Johnston

【プリント】

- 1) 指導案 (時間配分)
- 2) 生徒配布プリント
- 3) 生徒回答例

OCTOBER SKY（遠い空の向こうに）から学ぶリーダーシップ

はじめに・・・

1957年10月、ソ連は人類初の人工衛星スプートニクの打ち上げに成功した。この時代におきた真実の話です。

生徒のみなさんは、このビデオ通して、3つの点に注目してください。

- 1) 研究（実験）とは、どのようなものか？
- 2) 研究（実験）におけるリーダーシップとは、どのようなものか？

時間	内容
6:25~9:52	<p>生徒への情報の提示</p> <p>主人公ホーマーは Coalwood Way と呼ばれる炭坑の町に父・母・お兄さんの4人家族で住む。父は炭坑の管理者、お兄さんは高校でアメリカフットボールのスター選手として活躍する。ホーマーには好きな女の子がいるが、積極的なアプローチができない。学習にも一生懸命に取り組めないでいる。</p> <p>以下の質問に注意しながらビデオを見ましょう。</p> <p>質問2（3分）</p> <p>ホーマーは、スプートニクを見た時にどんな感想を持った？そして、何が起きた？</p> <p>ポイント</p> <p>ホーマーにとっての大きなターニングポイント。興味がなかったスプートニクが実際にそれを見たことで強い興味の対象になった。</p>
9:52~10:45	<p>質問3（3分）</p> <p>ホーマーが行った1回目の実験についてあなたは思う？</p> <p>ポイント</p> <p>無謀？それとも先ずはやってみるというチャレンジ精神？</p>
10:45~15:05	<p>質問4（3分）＋（周りの人とここでのポイントを相談3分）</p> <p>ホーマーは、実験に失敗した後、何をした？また、そのときに彼がとったリスクは？</p> <p>ポイント</p> <p>失敗にくじけない力。誰とても分け隔てなく接するコミュニケーション能力。 目的の為には周りの視線を恐れない勇気。教えをこう謙虚さ。適材人材の登用。</p>
15:05~16:27	<p>質問6（3分）</p> <p>ホーマーは、炭坑ではたらく Bykofski に溶接をお願いするときに、どのように彼を説得した？</p> <p>ポイント</p> <p>自分の目標が明確で、目標や夢を語る力</p>

16:27~29:28	<p>質問8 (3分)</p> <p>炭坑にロケットが飛んでいったために、ロケットの作成を禁止されたホーマーはどうしたのか？</p> <p>ポイント</p> <p>諦めない。別の何か(方法など)を探し、実現に向けて進む力。仲間を説得できる(巻き込める)力。</p>
29:28~41:15	<p>質問9 (3分) + (周りの人とここでのポイントを相談3分)</p> <p>ホーマーたちは実験の成功に向けてどのようなことをした？</p> <p>ポイント</p> <p>自分自身を引っ張り上げることができる力。行動力。理解者を増やせる力。仲間との信頼。仲間を適材適所に適応できる。失敗にめげずに失敗の原因をさぐり次に進める力。</p>
51:38~54:59	この範囲をカットする
54:59~57:02	<p>質問 10 (3分) + (周りの人との意見交換3分)</p> <p>ロケットが山火事の原因となり、父が炭坑の事故で実験を続けることが難しくなった。そのとき、もしあなたがホーマーならどうする？</p> <p>生徒への情報提示</p> <p>山火事事件と父の事故によって、働き手が必要になりホーマーは学校を辞め、炭坑で働く決意をする。</p>
57:02~1:07:20	<p>この範囲をカットする</p> <p>⇒先生に会いに行く⇒先生に励まされる⇒無罪の証明⇒代表へ</p>
1:21:25~1:29:17	<p>この範囲をカットする</p> <p>*可能ならば 1:21:25~1:24:18 のみのカットの方がよい</p> <p>⇒終演に向かって</p>

研修1 リーダー研修

OCTOBER SKY (遠い空の向こうに) から学ぶリーダーシップ

1957年10月、ソ連は人類初の人工衛星スプートニクの打ち上げに成功した。

主人公ホーマーは Coalwood Way と呼ばれる炭坑の町に父・母・お兄さんの4人家族で住む。父は炭坑の管理者、お兄さんは高校でアメリカフットボールのスター選手として活躍する。ホーマーには好きな女の子がいるが、積極的なアプローチができない。学習にも一生懸命に取り組めないでいる。

1) ホーマーは、スプートニクを見た時にどんな感想を持った？そして、何が起きた？

2) ホーマーが行った1回目の実験についてあなたは思う？

3) ホーマーは、実験に失敗した後、何をした？また、そのときに彼がとったリスクは？

4) ホーマーは、炭坑ではたらく Bykofski に溶接をお願いするときに、どのように彼を説得した？

研修1 リーダーシップ研修

OCTOBER SKY (遠い空の向こうに) から学ぶリーダーシップ

1957年10月、ソ連は人類初の人工衛星スプートニクの打ち上げに成功した。

1) 主人公ホーマーについて、まずは彼の性格や環境についてまとめてみよう。

(例) どこに住んでいる? 家族は? お父さんの仕事は? 彼はどんな性格?

0:0:0~0:7:35

Coalwood Way と呼ばれる炭坑の町に父・母・お兄さんの4人家族で住む。父は炭坑の管理者、お兄さんは高校でアメリカフットボールのスター選手として活躍する。ホーマーには好きな女の子がいるが、積極的なアプローチができない。学習にも一生懸命に取り組めないでいる。

2) ホーマーは、スプートニクを見た時にどんな感想を持った?そして、何が起きた?

0:7:35~0:9:52

スプートニクを見た時に凄いとつぶやく。ロケットに強い興味を持ち、ホーマーはロケットを作る夢をもった。自分が何をしたいのかをはっきりと意識した。

3) ホーマーが行った1回目の実験についてあなたは思う?

0:9:52~0:10:45

無謀な実験である。とりあえずやってみよう的な実験である。

4) ホーマーは、実験に失敗した後、何をした?また、そのときに彼がとったリスクは?

0:10:45~0:15:05

ロケットについてできる限り調べた。その中でロケットに詳しいと思われる変人とからかわれてクラスメイトにロケットについての助力を願いでた。また仲間が集まる場所を作り、仲間とディスカッションを重ねた。変人と言われるクラスメイトに話かけることで、自分もクラスの友人から変人扱いされるリスクをとった。

5) ホーマーは、von Braun 博士に手紙を出しました。この行為についてあなたはどのように思いますか?

0:10:45~0:15:05

非常に有名な科学者に対して、あたかも知人のように、手紙を書き、お互いに頑張りましょう的なことを言い切るホーマーは、なかなかの度胸の持ち主である。

6) ホーマーは、炭坑ではたらく Bykofski に溶接をお願いするときに、どのように彼を説得した？

0:15:05~0:16:27

始めは手間賃を支払うことを提案したが、断れた。そこで、自分の目標・夢について話し、理解を得た。

7) 2 回目の実験は、1 回目の実験と何が違った。

0:16:27~0:20:00

他人が怪我をするかもしれないような失敗をしたが、1 回目のようにその場で爆発せずに飛んだ。

8) 炭坑にロケットが飛んでいったために、ロケットの作成を禁止されたホーマーはどうしたのか？

0:20:00~0:29:28

諦めなかった。ホーマーの父は会社の敷地内での禁止を伝えたので、ホーマーは仲間を説得して、会社の敷地外の 8 マイル離れたスネークルートでの実験を考えた。スネークルートに新たにケープ・コーウッドと名前をつけて自分たちの実験場の設置とシンボルの旗を作り、自分たちの力で資材を調達しながら仲間と一緒に実験を始めた。

9) ホーマーたちは実験の成功に向けてどのようなことをした？

0:29:28~0:41:15

実験に対する理解者を増やししながら（大人の協力）、何回もの失敗にもめげずに仲間とディスカッションを繰り返し、ロケットの改良を繰り返した。足りない資材や資金は、自分たちで調達をした。仲間がそれぞれの役割を担い協力をした。

10) ロケットが山火事の原因となり、父が炭坑の事故で実験を続けることが難しくなった。そのとき、もしあなたがホーマーならどうする？

カット 0:51:38~0:54:59